

令和6年度 学校評価(生徒・保護者アンケート集約:11月実施)

数字は、「している(できている)」と「どちらかといえばしている(どちらかといえばできている)」といった肯定的な回答と該当する回答の合計です。

参考として、昨年度との比較を(%)で表記しています。

1 生徒アンケート<生活面>

- ① 毎朝朝食を食べる 95.2%(+1.6%)
- ② 将来の夢や目標がある 81.9%(+3.4%)
- ③ 家族と一緒に夕食を食べる 93.1%(+2.0)
- ④ 学校は楽しいと感じる 96.4%(+4.9%)
- ⑤ 学校での出来事を話す 85.9%(+2.4%)
- ⑥ 学校生活の意義と目的を理解している 96.9%(+1.8%)
- ⑦ 自分で計画的に勉強している 78.8(-1.6%)
- ⑧ 脳のはたらきを理解している 77.9%(-0.1%)
- ⑨ 睡眠時間を確保している 85.9%(+3.9%)
- ⑩ 交通ルールを守って登校している 100%(+0.2%)
- ⑪ 友人や先生・地域の人にあいさつしている 98.3%(+1.4%)
- ⑫ 1日にテレビ・YouTube・DVDを3時間以上見ている 15.3%(6%減)
- ⑬ 1日にゲームを3時間以上している 19.8%(0.3%減)
- ⑭ 自発的に清掃に取り組んでいる 92.7%(-4.5%)
- ⑮ 1日にインターネットを3時間使用する 19.9%(3%減)
- ⑯ メール・LINEを毎日使用する 66.0%(2%減)
- ⑰ 家庭学習を2時間以上行う 20.8%(6.8%減)★R4から2年間で8.9%減

傾向

・1日に3時間以上ネット使用している生徒が約2割。生徒の就寝時間は遅く、生活習慣の改善が必要な状況にあります。

・家庭での生活リズムの乱れが、計画的な家庭学習実践の弊害となっていると思われます。2年間で家庭学習の時間が確立できている生徒は約1割減少しています。

2 生徒アンケート<学習面>

- ① 朝のモジュールによって1時間目集中できる 91.5%(+2.1%)
- ② 朝のモジュールで大きな声で実施している 73.3%(+11.5%)

- ③ 教科モジュールで授業に集中できる 89.2%(+0.3%)
- ④ モジュールで読書が好きになっている 66.8%(-2.7%)
- ⑤ 基本的な学習習慣が身に付いている 96.0%(+1.6%)
- ⑥ 全員発言ができています 74.2%(+3.0%)
- ⑦ 接続後発言ができています 33.3%(+1.9%)
- ⑧ 理由づけ発言ができる 46.6%(+0.8%)
- ⑨ 要求発言・ストップ発言をしている 30.5%(+4.0%)
- ⑩ 集中して授業に取り組んでいる 97.1%(+1.7%)
- ⑪ 班で関わり学び合いができています 96.6%(+1.1%)
- ⑫ ICT 機器で理解を深めている 97.1%(+1.2%)
- ⑬ 道徳で人の意見に絡んだ発言ができています 88.9%(+3.3%)
- ⑭ 道徳授業で自身の生き方を見つめている 93.9%(+2.0%)
- ⑮ 家庭で「おの検定」の練習をしている 58.0%(+2.4%)
- ⑯ 専門部活動に積極的に取り組んでいる 96.0%(-0.3%)
- ⑰ 「家庭学習の手引き」を活用している 50.5%(+2.7%)

傾向

・学年別でみると、8年生の家庭学習の定着に課題が見受けられます。計画的に進められていると実感できている生徒の割合が低い傾向にあります。YouTube を1日2時間以上見ている割合が45%となっています。

・1日ネットを2時間以上使用する生徒は52.1%。半数の生徒が帰宅してから2時間以上ネットに時間を費やしています。

・清掃活動が自発的な活動であると感じている生徒は、減少傾向にあります。仕組みが変更されたことによって教師の関わり方や指導に変化があった影響が考えられます。次年度に向け、自発的な清掃に繋げていくための工夫が必要だと考えます。

3 保護者アンケート 回答数 332

- ① 校内の清掃が行きとどいている 99%(-0.3%)
- ② 教室廊下の掲示等、環境整備ができています 99%(+0.1%)
- ③ 生徒は気持ちよいあいさつができています 87%(+4.0%)
- ④ 学校に活気がある 96%(+3.4%)
- ⑤ 生徒は学習に真剣に取り組んでいる 93%(0.6%)
- ⑥ 教員は指導に熱意と温かさがある 94%(+5.8%)
- ⑦ 教員は生徒の相談にのり、迅速な対応をしてくれる 93%(+5.9%)
- ⑧ 教員は魅力ある授業を目指して努力している 91%(+2.9%)
- ⑨ 学校便り・HPを通して学校の様子がよくわかる 78%(-8.5%)

- ⑩ 道徳の授業や人権旬間などで人を思いやる心を育てている 93%(-0.6%)
- ⑪ 子どもの個性を理解し、寄り添った指導支援をしている 92%(+7.0%)
- ⑫ 学校が好き 93%(+1.8%)
- ⑬ 家庭や地域の人に気持ち良いあいさつができている 80%(-0.6%)
- ⑭ 交通ルールやマナーを守っている 98%(+0.5%)
- ⑮ 毎日親子の会話がある 94%(+1.2%)
- ⑯ 家族で食事をとるようにしている 93%(+1.6%)
- ⑰ 子どもはリズムある生活をしている 84%(+3.4%)
- ⑱ 毎日家庭学習に取り組んでいる 67%(-6.1%)
- ⑲ 家庭内で決めたスマホルールを守っている 63%(-4.7%)

傾向

- ・教育相談の在り方やいじめやトラブルに対する対応について、信頼感が高まりつつある傾向が伺えます。
- ・家庭生活の中で、スマホの影響により生活リズムが崩れていることを強く感じている保護者が多い。しかし、ルールを決め、守らせることの大切さを実感しているようすが伺えます。
- ・家庭での学習時間が少ないように感じている保護者が多く、定期テスト前の補習を求める意見もあります。